

平成25年度

湯沢砂防だより

No.21

平成25年8月27日

国土交通省 湯沢砂防事務所

長岡市立山古志小・中学校の教師を対象に 砂防講習会及び現地見学会を実施しました

8月22日（木）に、湯沢砂防スペシャルエンジニアと共同で芋川流域における砂防事業について「砂防講習会」と新潟県中越地震の災害復旧現場の「現地見学会」を実施しました。

新潟県中越地震から9年目で、教師の異動もあり、震災の経験を子ども達に伝えることがだんだん難しくなってきたことから、山古志小・中学校の依頼を受け砂防講習会を開催しました。山古志の震災の記憶を学ぼうと8名の教師が参加し、真剣に聴講していました。砂防講習会では、山古志で地すべりが起きやすい理由を学んだり、新潟県中越地震での河道閉塞の緊急対策を紹介するビデオを視聴してもらいました。現地見学会では、緊急対策事業が実施された東竹沢地区等の視察をしました。

★砂防講習会

1. 砂防に関する基礎的な説明・山古志地区の地質について
2. DVD「新潟県中越地震 大地と人のドキュメント」視聴

★現地見学会

山古志トンネル～下之沢地区～神沢川砂防堰堤～東竹沢地区～南平・池谷地区（天空の郷）



砂防に関する基礎的な説明・山古志地区の地質について
（講師：湯沢砂防スペシャルエンジニア 五十嵐氏）



東竹沢地区にて土砂ダムの緊急対策事業について説明
（湯沢砂防スペシャルエンジニア 小澤代表）